

令和2年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

1 学力調査の結果について

(1) 各教科の平均通過率(数字は%)

通過率	基礎・基本			思考・表現			全体		
	本校	市	県	本校	市	県	本校	市	県
国語科	92.7	80.0	81.1	70.7	63.5	63.1	85.4	74.5	75.1
社会科	84.6	79.6	80.5	76.3	66.9	68.2	81.2	74.4	75.5
算数科	88.1	74.7	75.9	70.5	51.9	53.7	83.0	68.0	69.4
理科	78.8	75.3	75.8	82.4	74.3	73.7	80.3	74.9	74.9

(2) 結果からの考察

○どの教科も「基礎・基本」「思考・表現」ともに、市や県の平均を上回っている。

○国語科については「思考・表現」、社会科・算数科・理科については「基礎・基本」の向上を更に図るために意識的、継続的に指導していく必要がある。

(3) 今後の対策

○各教科等における言語活動の充実

○「思考・表現」に関わる学習時間の確保、指導の充実

○知識、技能を活用して考えたり、説明したりする場面の設定

2 学習状況調査(質問紙)の結果について(数字は%)

1		日頃の授業では、どんな活動をする人が多いですか。教科ごとに二つずつ選んでください。	
		本校	県
国語	① 先生の説明を聞く。	18.1	23.8
	② 学習の手順や方法を考える。	8.0	9.3
	③ 課題について、調べ学習をする。	4.3	6.1
	④ 自分でじっくり考える。	6.4	9.3
	⑤ 自分の考えを文章にまとめる。	29.8	23.8
	⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり教え合ったりする。	16.5	11.6
	⑦ 自分の考えを、資料をもとに話し合う。	8.0	4.7
	⑧ お互いに発表したり、説明したりする。	9.0	11.2
社会	① 先生の説明を聞く。	14.9	20.3
	② 学習の手順や方法を考える。	6.9	5.4
	③ 課題について、調べ学習をする。	23.4	20.8
	④ 自分でじっくり考える。	3.2	9.5
	⑤ 自分の考えを文章にまとめる。	3.2	5.6
	⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり教え合ったりする。	13.8	9.4
	⑦ 自分の考えを、資料をもとに話し合う。	27.7	22.5
	⑧ お互いに発表したり、説明したりする。	6.4	6.3
算数	① 先生の説明を聞く。	19.7	21.3
	② 学習の手順や方法を考える。	14.9	12.1
	③ 課題について、調べ学習をする。	3.2	3.4
	④ 自分でじっくり考える。	34.0	28.2
	⑤ 自分の考えを文章にまとめる。	2.7	4.4
	⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり教え合ったりする。	6.9	12.8
	⑦ 自分の考えを、資料をもとに話し合う。	4.3	2.8
	⑧ お互いに発表したり、説明したりする。	14.4	14.8
理科	① 先生の説明を聞く。	18.1	25.3
	② 学習の手順や方法を考える。	17.0	13.1
	③ 課題について、調べ学習をする。	12.2	10.0
	④ 自分でじっくり考える。	4.3	8.7
	⑤ 自分の考えを文章にまとめる。	5.9	4.5
	⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり教え合ったりする。	18.6	22.1
	⑦ 自分の考えを、資料をもとに話し合う。	3.2	4.3
	⑧ お互いに発表したり、説明したりする。	20.7	11.7

(1) 先生の説明の時間が多い授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	8.5	20.7
② やりがいを感じる。	35.1	54.3
③ あまりやりがいを感じない。	45.7	20.8
④ やりがいを感じない。	10.6	4.1
①と②の和(やりがいを感じる傾向)	43.6	75

(2) 自分たちで考えたり話し合ったりする授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	37.2	46.8
② やりがいを感じる。	48.9	42.4
③ あまりやりがいを感じない。	10.6	8.8
④ やりがいを感じない。	3.2	1.8
①と②の和(やりがいを感じる傾向)	86.1	89.2

(3) 自分たちが発表したり、友達の発表を聞いたりすることが多い授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	27.7	38.0
② やりがいを感じる。	53.2	47.5
③ あまりやりがいを感じない。	17.0	12.1
④ やりがいを感じない。	2.1	2.4
①と②の和(やりがいを感じる傾向)	80.9	85.5

(4) 難しい課題に挑戦する授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	47.9	51.7
② やりがいを感じる。	33.0	32.1
③ あまりやりがいを感じない。	14.9	12.4
④ やりがいを感じない。	4.3	3.6
①と②の和(やりがいを感じる傾向)	80.9	83.8

(5) 自分たちで調べて、課題を解決する授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	51.1	54.7
② やりがいを感じる。	40.4	34.9
③ あまりやりがいを感じない。	8.5	8.6
④ やりがいを感じない。	0.0	1.7
①と②の和(やりがいを感じる)	91.5	89.6

(6) タブレットやパソコン、電子黒板等を活用した授業

	本校	県
① とてもやりがいを感じる。	41.5	49.9
② やりがいを感じる。	42.6	37.0
③ あまりやりがいを感じない。	12.8	10.2
④ やりがいを感じない。	3.2	2.7
①と②の和(やりがいを感じる)	84.1	86.9

3 あなたの学級では、授業のめあて(学習目標)を立てていますか。			本校	県
国語	①	よくしている。	68.1	63.4
	②	どちらかといえばしている。	17.0	24.4
	③	あまりしていない。	10.6	9.6
	④	していない。	4.3	2.4
	①と②の和(している)		85.1	87.8
社会	①	よくしている。	75.5	62.2
	②	どちらかといえばしている。	16.0	23.9
	③	あまりしていない。	6.4	10.9
	④	していない。	1.1	2.8
	①と②の和(している)		91.5	86.1
算数	①	よくしている。	59.6	67.5
	②	どちらかといえばしている。	26.6	22.2
	③	あまりしていない。	12.8	7.9
	④	していない。	0.0	2.3
	①と②の和(している)		86.2	89.7
理科	①	よくしている。	66.0	55.2
	②	どちらかといえばしている。	23.4	28.5
	③	あまりしていない。	4.3	12.3
	④	していない。	5.3	3.7
	①と②の和(している)		89.4	83.7

4 授業の始めに、学習の流れを確認していますか。			本校	県
国語	①	よくしている。	52.1	43.9
	②	どちらかといえばしている。	27.7	34.7
	③	あまりしていない。	16.0	16.9
	④	していない。	4.3	4.3
	①と②の和(している)		79.8	78.6
社会	①	よくしている。	53.2	36.7
	②	どちらかといえばしている。	33.0	38.2
	③	あまりしていない。	10.6	19.9
	④	していない。	3.2	5.1
	①と②の和(している)		86.2	74.9
算数	①	よくしている。	34.0	44.2
	②	どちらかといえばしている。	42.6	34.0
	③	あまりしていない。	16.0	17.2
	④	していない。	7.4	4.6
	①と②の和(している)		76.6	78.2
理科	①	よくしている。	47.9	43.1
	②	どちらかといえばしている。	39.4	34.1
	③	あまりしていない。	9.6	17.3
	④	していない。	3.2	5.2
	①と②の和(している)		87.3	77

5 授業の終わりに学習内容を振り返る活動(ノートをまとめたり、考えたことを整理したりするなど)を行っていますか。		本校	県
国語	① よくしている。	38.3	39.4
	② どちらかといえばしている。	44.7	32.5
	③ あまりしていない。	12.8	22.0
	④ していない。	4.3	5.9
	①と②の和(している)	83.0	71.9
社会	① よくしている。	61.7	50.3
	② どちらかといえばしている。	25.5	27.6
	③ あまりしていない。	11.7	16.8
	④ していない。	1.1	5.1
	①と②の和(している)	87.2	77.9
算数	① よくしている。	59.6	55.2
	② どちらかといえばしている。	21.3	27.0
	③ あまりしていない。	17.0	13.4
	④ していない。	2.1	4.2
	①と②の和(している)	80.9	82.2
理科	① よくしている。	50.0	44.6
	② どちらかといえばしている。	28.7	30.5
	③ あまりしていない。	16.0	18.0
	④ していない。	5.3	6.7
	①と②の和(している)	78.7	75.1

6 授業で、タブレットやパソコン、電子黒板等をどれくらい活用していますか。		本校	県
国語	① よくしている。(週に数回)	25.5	20.4
	② どちらかといえばしている。(週に1回程度)	28.7	18.2
	③ あまりしていない。(月に数回)	31.9	35.7
	④ まったくしていない。	13.8	25.5
	①と②の和(している)	54.2	38.6
社会	① よくしている。(週に数回)	38.3	29.8
	② どちらかといえばしている。(週に1回程度)	42.6	22.4
	③ あまりしていない。(月に数回)	16.0	29.5
	④ まったくしていない。	3.2	18.2
	①と②の和(している)	80.9	52.2
算数	① よくしている。(週に数回)	20.2	28.3
	② どちらかといえばしている。(週に1回程度)	29.8	16.0
	③ あまりしていない。(月に数回)	12.8	21.5
	④ まったくしていない。	37.2	34.1
	①と②の和(している)	50.0	44.3
理科	① よくしている。(週に数回)	42.6	29.4
	② どちらかといえばしている。(週に1回程度)	20.2	23.0
	③ あまりしていない。(月に数回)	27.7	26.2
	④ まったくしていない。	9.6	21.2
	①と②の和(している)	62.8	52.4

7 家庭で、インターネットを利用した遊び(スマートフォンのアプリ、ゲーム、SNS、音楽、動画、画像を見るなど)を、1日当たりどれくらいの時間していますか。平日及び休みの日ごとに一つ選んでください。		本校	県
平日			
① していない。		26.6	18.0
② 30分より少ない。		10.6	17.5
③ 30分以上1時間より少ない。		18.1	24.4
④ 1時間以上2時間より少ない。		22.3	22.3
⑤ 2時間以上3時間より少ない。		9.6	9.5
⑥ 3時間以上4時間より少ない。		5.3	4.4
⑦ 4時間以上5時間より少ない。		6.4	2.2
⑧ 5時間以上		1.1	1.6
⑤～⑧(2時間以上の利用合計)		22.4	17.7

休みの日			
①	していない。	7.4	5.1
②	30分より少ない。	6.4	6.8
③	30分以上1時間より少ない。	20.2	13.8
④	1時間以上2時間より少ない。	20.2	22.5
⑤	2時間以上3時間より少ない。	8.5	18.7
⑥	3時間以上4時間より少ない。	8.5	12.3
⑦	4時間以上5時間より少ない。	9.6	7.9
⑧	5時間以上	19.1	12.8
⑤～⑧(2時間以上の利用合計)		45.7	51.7

8 家庭で、インターネットを利用した学習(パソコンでできるドリル学習、検索サイトを使った調べ学習など)を、1日当たりどれくらいの時間していますか。平日及び休みの日ごとに一つ選んでください。

平日		本校	県
①	していない。	57.4	56.6
②	30分より少ない。	29.8	25.5
③	30分以上1時間より少ない。	8.5	11.9
④	1時間以上2時間より少ない。	3.2	4.3
⑤	2時間以上3時間より少ない。	1.1	1.0
⑥	3時間以上4時間より少ない。	0.0	0.1
⑦	4時間以上5時間より少ない。	0.0	0.1
⑧	5時間より多い。	0.0	0.1
⑤～⑧(2時間以上の利用合計)		1.1	1.3

休みの日			
①	していない。	46.8	48.5
②	30分より少ない。	29.8	24.6
③	30分以上1時間より少ない。	11.7	14.9
④	1時間以上2時間より少ない。	8.5	7.4
⑤	2時間以上3時間より少ない。	2.1	2.6
⑥	3時間以上4時間より少ない。	0.0	1.0
⑦	4時間以上5時間より少ない。	1.1	0.4
⑧	5時間より多い。	0.0	0.4
⑤～⑧(2時間以上の利用合計)		3.2	4.4

【結果からの考察】

○質問項目1から、よく行う活動の結果は、教科の特色を反映している。(例えば、国語では「自分の考えを文章にまとめる」、社会であれば「自分の考えを資料をもとに話し合う」など)。しかし、全体的に見ると、「じっくり考える」「文章にまとめる」「自分の考えを資料をもとに話し合う」などの割合が低い。

○質問項目2から、「自分たちで…」という主体的な授業や、難しい課題に挑戦する授業、ICT機器を使った授業にやりがいを感じると回答した児童の割合が高い傾向がある。

○質問項目3～6において、めあてを立てたり、流れを立てたりしたりしていると回答した児童の割合は、ほぼ全ての項目で市や県を上回っており、各教科の特質に応じた学習過程を踏まえ、ある程度充実した授業が行われていることが分かる。

○質問項目7～8から、家庭でのインターネットの利用の多くは、ゲーム、SNS、音楽、動画などが多いことが分かる。また、平日に2時間以上利用している児童は2割、休日では約5割と長時間利用の傾向もみられる。

【今後の対策】

- 「じっくり考える」「自分の考えを文章にまとめる」「自分の考えを資料をもとに話し合う」などの時間確保
→一単位時間の授業または単元全体を見通して、それらの活動を重点的に位置付ける。
- 子供が主体となる授業の積極的推進
→研究テーマ「自ら学び 未来を創る」との関連を図った実践
- 学習したことを活用したり、難しい課題に挑戦したりする場面の設定
- 本校児童の実態に関する情報の提供と家庭との連携の強化
→インターネットの利用に関する情報の共有と家庭内ルールの設定、厳守などの啓発